

特許庁における機械翻訳に関する取組

令和5年2月20日

特許庁 総務部 総務課

情報技術統括室 室長補佐（特許情報利用推進班長）

名和 大輔



1

特許情報提供の意義・目的

2

特許情報提供における機械翻訳の活用

3

機械翻訳に関する調査事業

4

特許庁が提供する機械翻訳文の利用方法

1

特許情報提供の意義・目的

2

特許情報提供における機械翻訳の活用

3

機械翻訳に関する調査事業

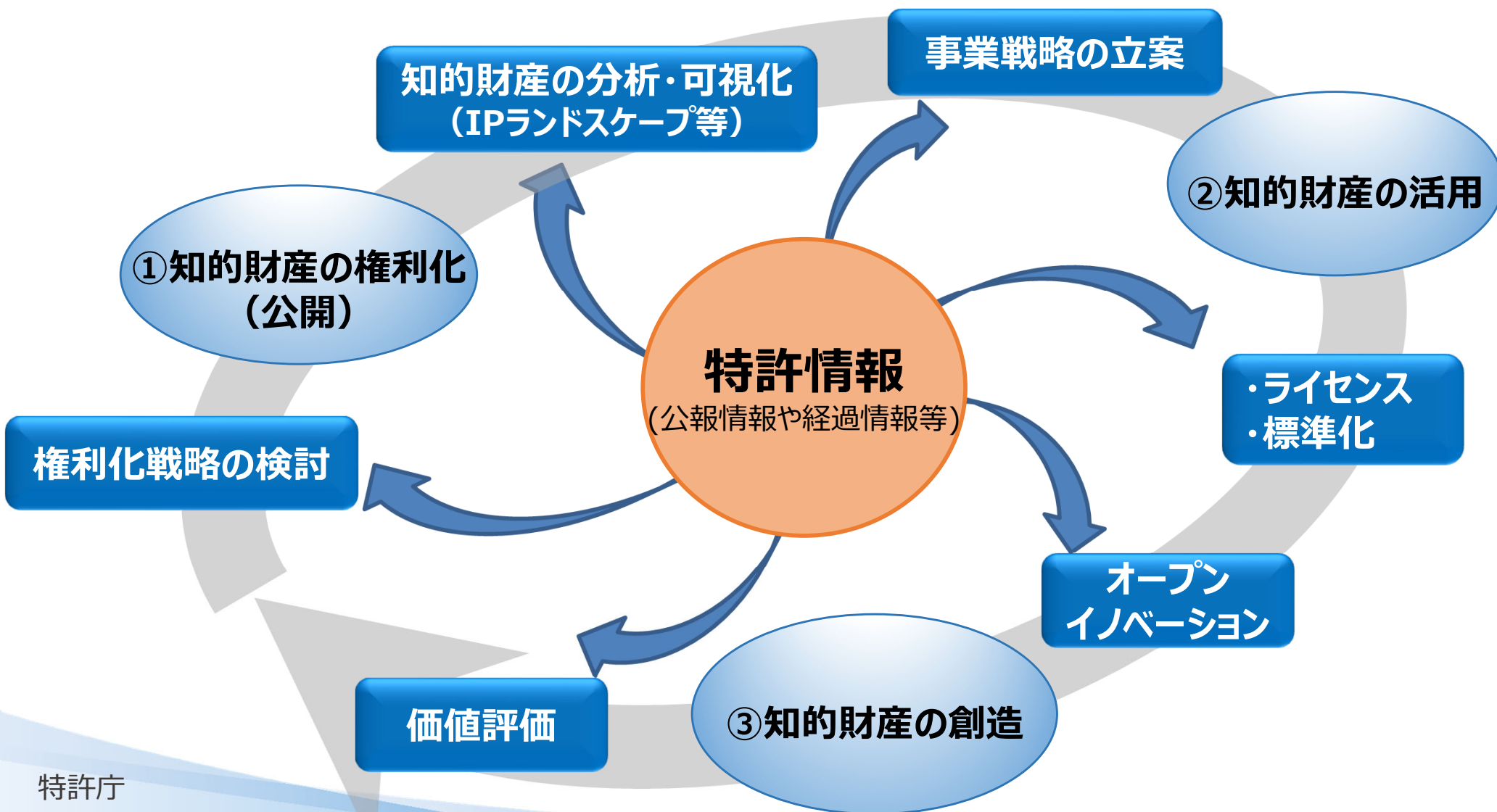
4

特許庁が提供する機械翻訳文の利用方法

知財エコシステムと特許情報

➤ 特許情報は知財エコシステムにおける促進剤。

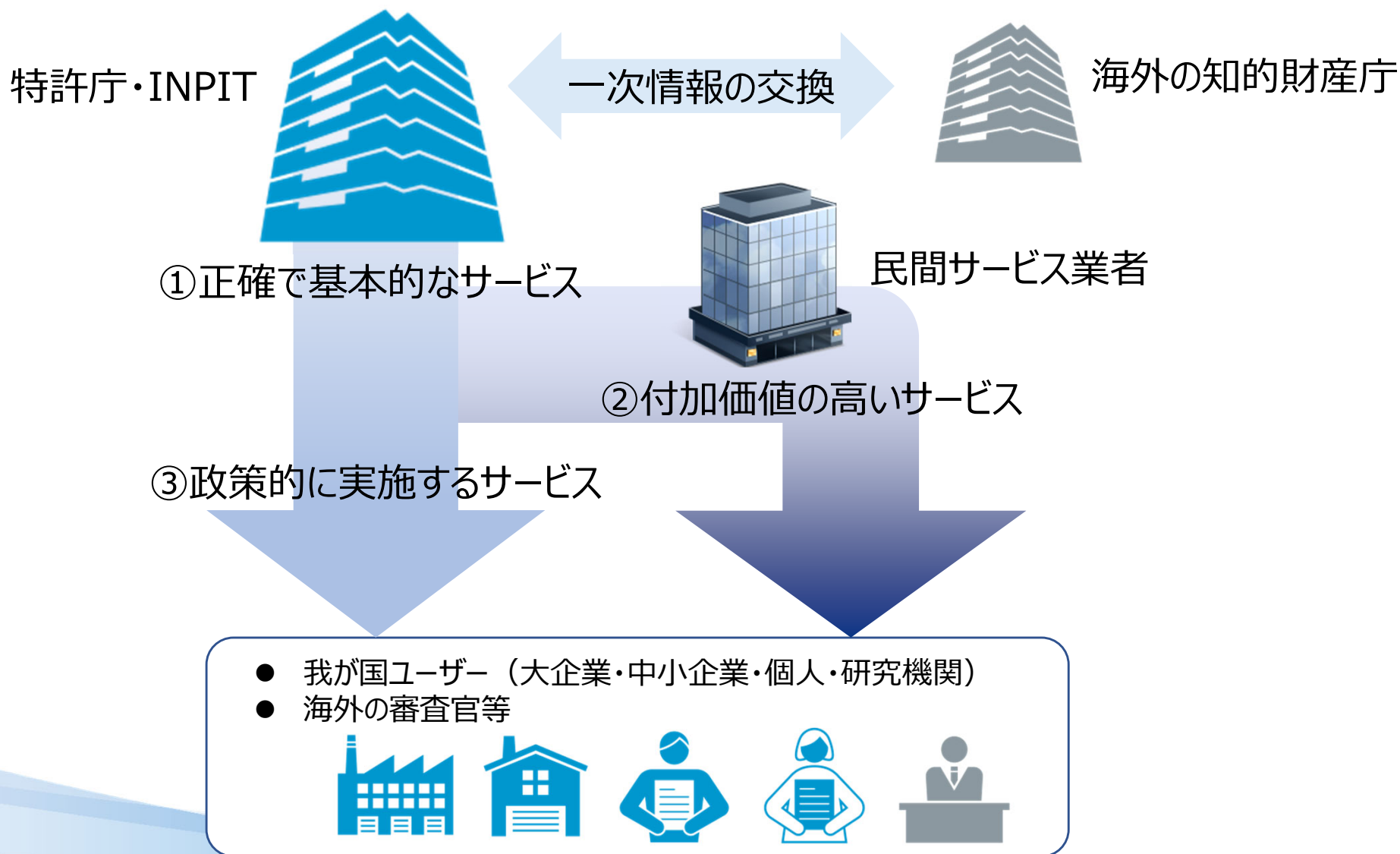
特許情報…特許・実用新案・意匠・商標の出願・権利化に伴って生み出される情報(公報情報や経過情報等)



特許情報の提供における国と民間事業者の役割

- 国が正確で基本的な一次情報を提供し、民間事業者が付加価値の高いサービスを提供。

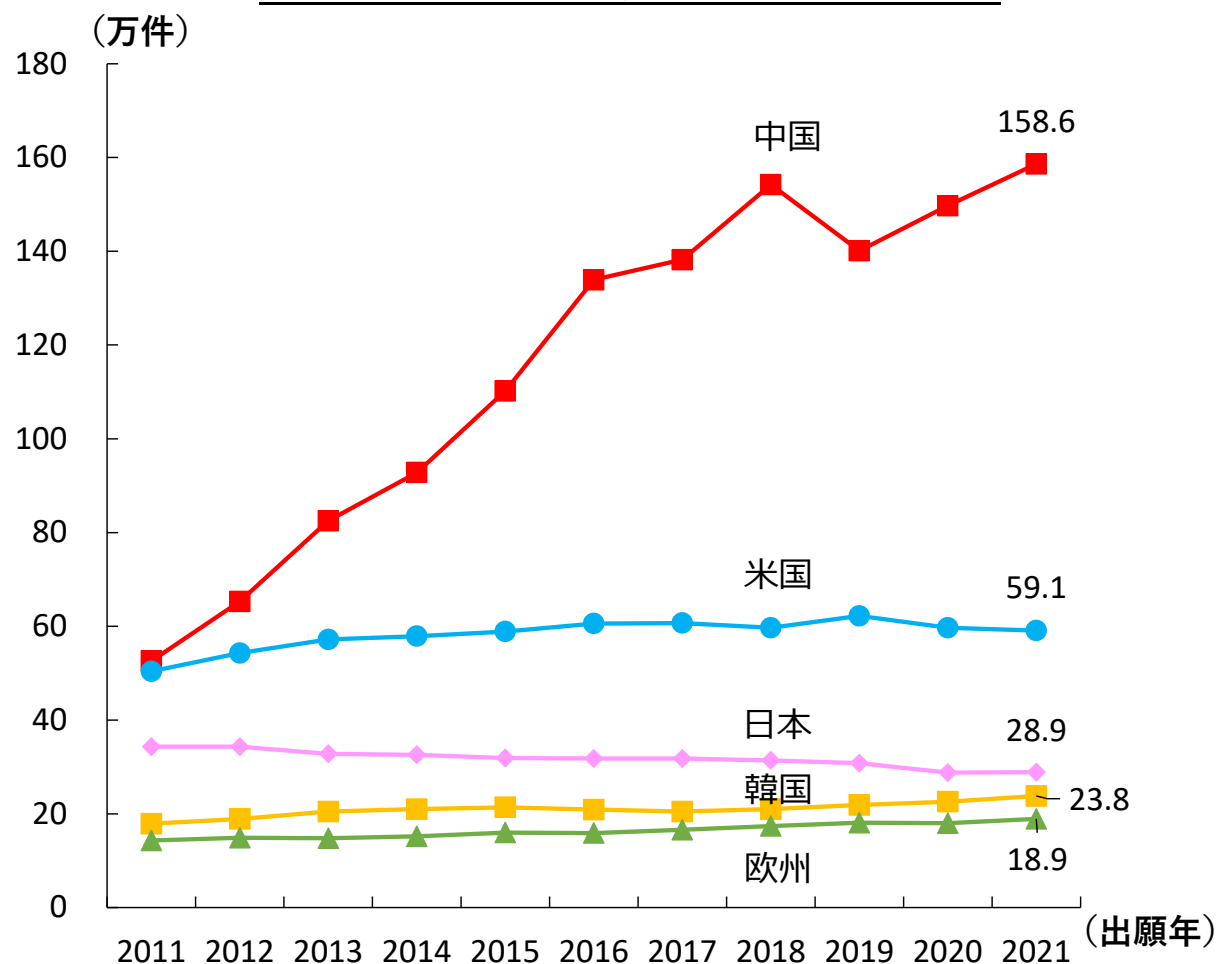
参考：産業財産権情報利用推進委員会（長官私的懇談会）報告（平成15年3月）
産業構造審議会 知的財産分科会 情報普及活用小委員会（平成28年5月）



各国の特許出願動向

- 中国における特許出願件数は増加傾向を維持する一方、他国は横ばい傾向。
- 日本では、AI関連発明の特許出願件数が増加。（データ非表示）

日米欧中韓における特許出願件数

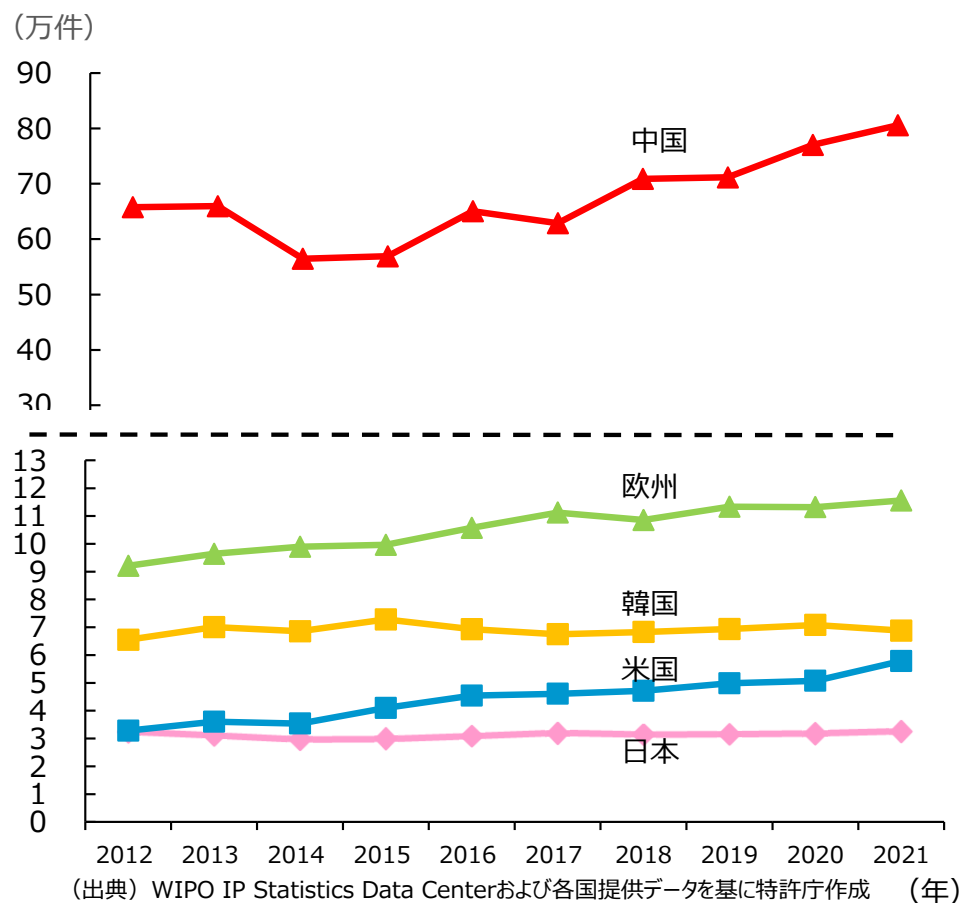


(出典) 【日本】特許行政年次報告書2022年版 第2部第1章1. 【米国】USPTO提供資料 (2017-2020年、2021年暫定値)
【欧州】EPOウェブサイトPatent Index 2021 (European patent applications)
【中国】CNIPA Annual Report 【韓国】KIPOウェブサイト及びKIPO提供資料 (2021年暫定値)

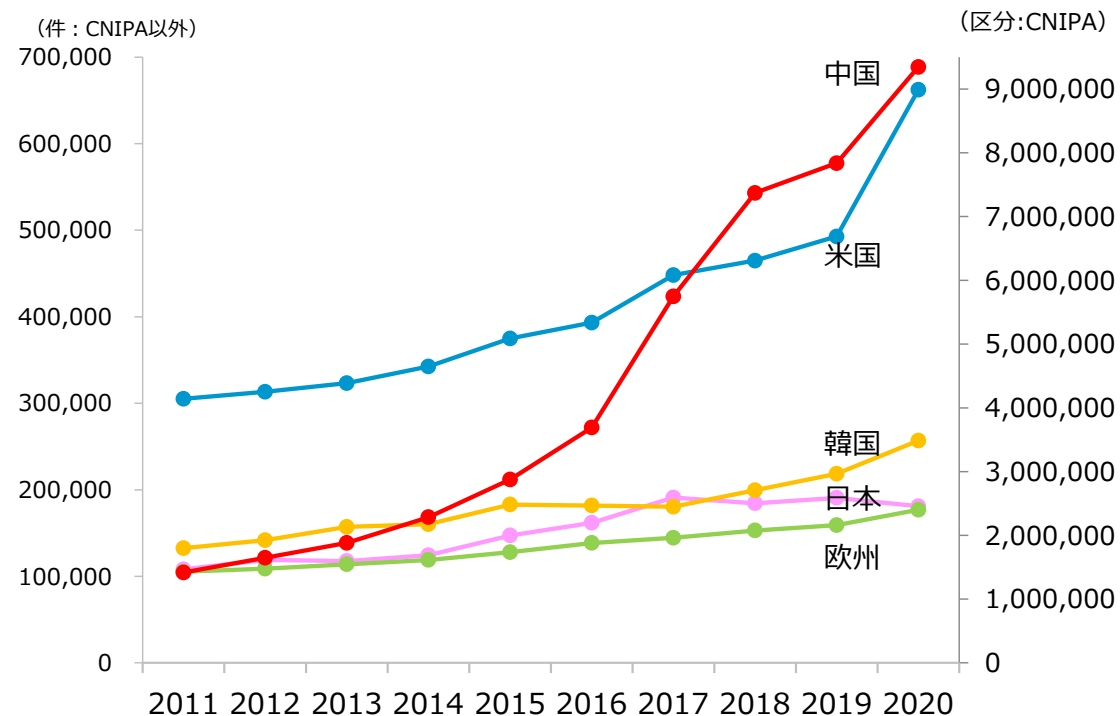
各国の意匠／商標出願動向

- 意匠／商標でも中国における出願件数は増加。特に商標で著しく増加。
- 意匠について、2020年以降、コロナ関連物品が含まれる生活用品等や住宅設備用品が増加。（データ非表示）
- 商標について、IT関連を含む機械分野の出願（区分数）が顕著に増加。（データ非表示）

日米欧中韓における意匠登録出願件数



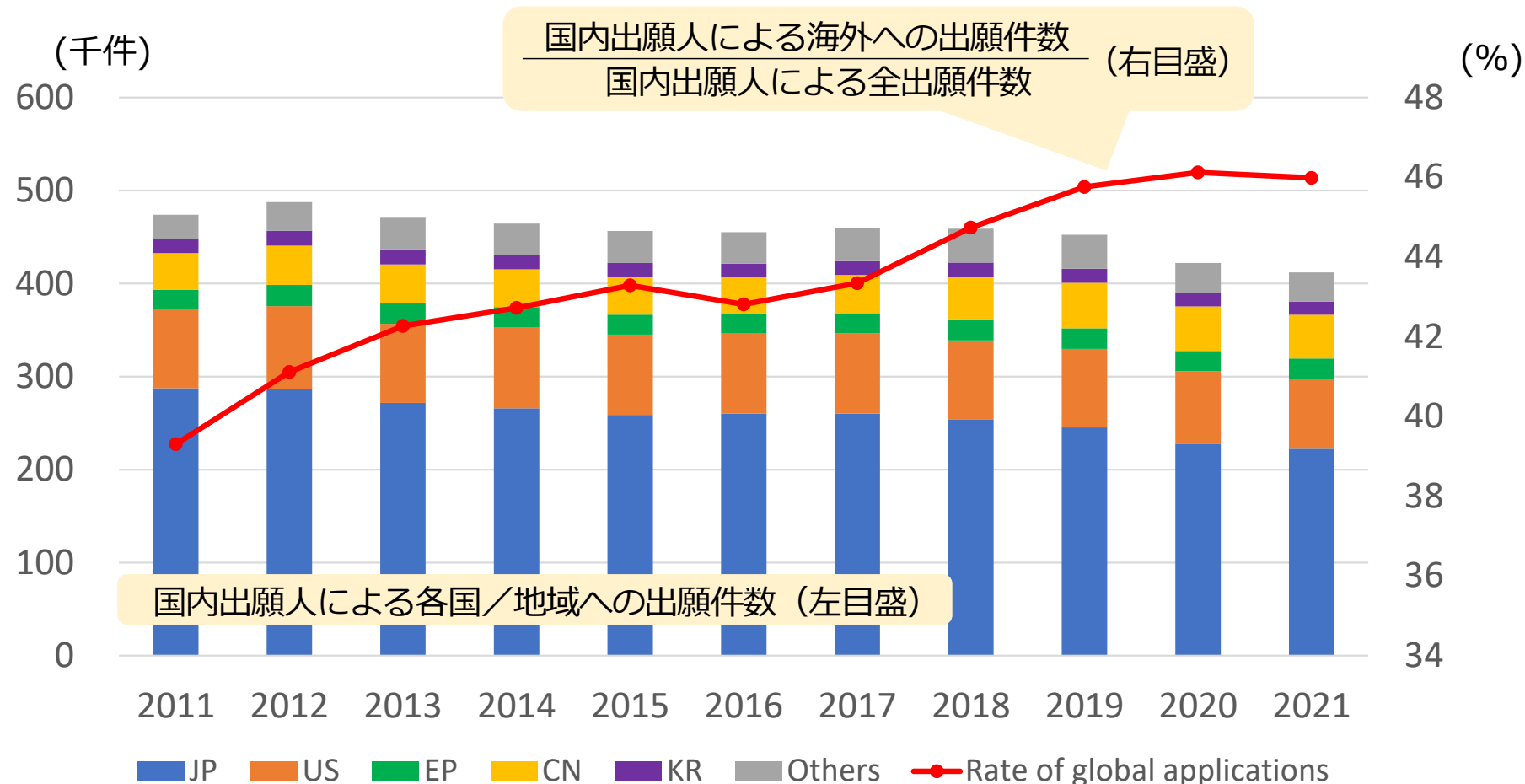
日米欧中韓における商標登録出願件数



(出典)
 【日本】特許庁年次報告書2021年版
 【中国】中国商標戦略年度発展報告（～2017年）及びTM5における
 Report for Common Statistical Indicators（2018年～）を基に特許庁作成
 【その他】WIPO統計
 ※中国は件数での公表を行っていないため、数値は区分数（右軸）。

国内出願人の特許出願動向（国内／海外）

- 国内出願人による特許出願先は、国内が減少傾向にある中、海外割合は増加傾向。
- それに伴い、日本の特許情報の海外への発信、及び海外庁からの特許情報の国内提供は重要度を増している。



産業構造審議会知的財産分科会情報普及活用小委員会での報告書

- 特許庁又はINPITが運営する公的な特許情報提供サービスのあり方等について審議を行い、「特許情報のさらなる活用に向けて」として報告書を公開。（2016年5月）

□ 世界最速・最高品質の審査結果の発信のためのサービス

- ✓ 審査結果の発信にあたっては、・・・新興国も含めた海外庁の審査官等が日本の審査結果を参照しやすいツールとするために必要な機能を積極的に搭載して、世界最高の利便性を実現して審査結果に関するポータルサイト的位置付けを目指していくべきである。また、我が国の審査結果を利用する際には、通常、機械翻訳を介する必要があるが、海外庁の審査官等が我が国の審査結果（審査書類＋引用文献等）を参照しやすいよう機械翻訳の取組を強化し、高精度な機械翻訳文を提供することにより、我が国の審査結果の利用を促進していくべきである。

□ 出願情報・権利情報の確認のためのサービス

- ✓ 海外庁の文献は、日本語以外の言語で記載されているため、多くのユーザーにとって内容を理解するために時間を要することから、現在も中国語、韓国語の特許・実用新案文献に対して行っているように、機械翻訳を活用しつつ、日本語でアクセスできる環境の整備を進めていくべきである。

産業構造審議会知的財産分科会基本問題小委員会での報告書

- 新型コロナウイルスの感染拡大やデジタル化の流れの加速の中で、イノベーション促進に向けた産業財産権制度の改善の在り方、また、特許庁の事務や審査業務の品質向上などを幅広く審議を行い、「ウィズコロナ／ポストコロナ時代における産業財産権政策の在り方―とりまとめ―」として報告書を公開。（2021年2月）

I. これからの審査制度・業務を支えるシステムの在り方

【ユーザニーズを踏まえ、AI等も活用し、効率化・合理化を進める】

● 特許審査制度

- ・ ユーザへの提供価値（審査の質、利便性等）の見直し
- ・ 先行技術調査の強化（毎年350万件超増加する海外特許技術文献を着実に調査できるようAIを活用）、効率化（類似度順スクリーニング等を活用したメリハリのあるサーチ等）
- ・ 高審査負荷の請求項記載形式（マルチマルチクレーム）制限に向けた検討
- ・ 調査対象文献の急増（中国文献爆発）等への対応のため、審査プロセスを改めて見直し、徹底した効率化を推進。

1

特許情報提供の意義・目的

2

特許情報提供における機械翻訳の活用

3

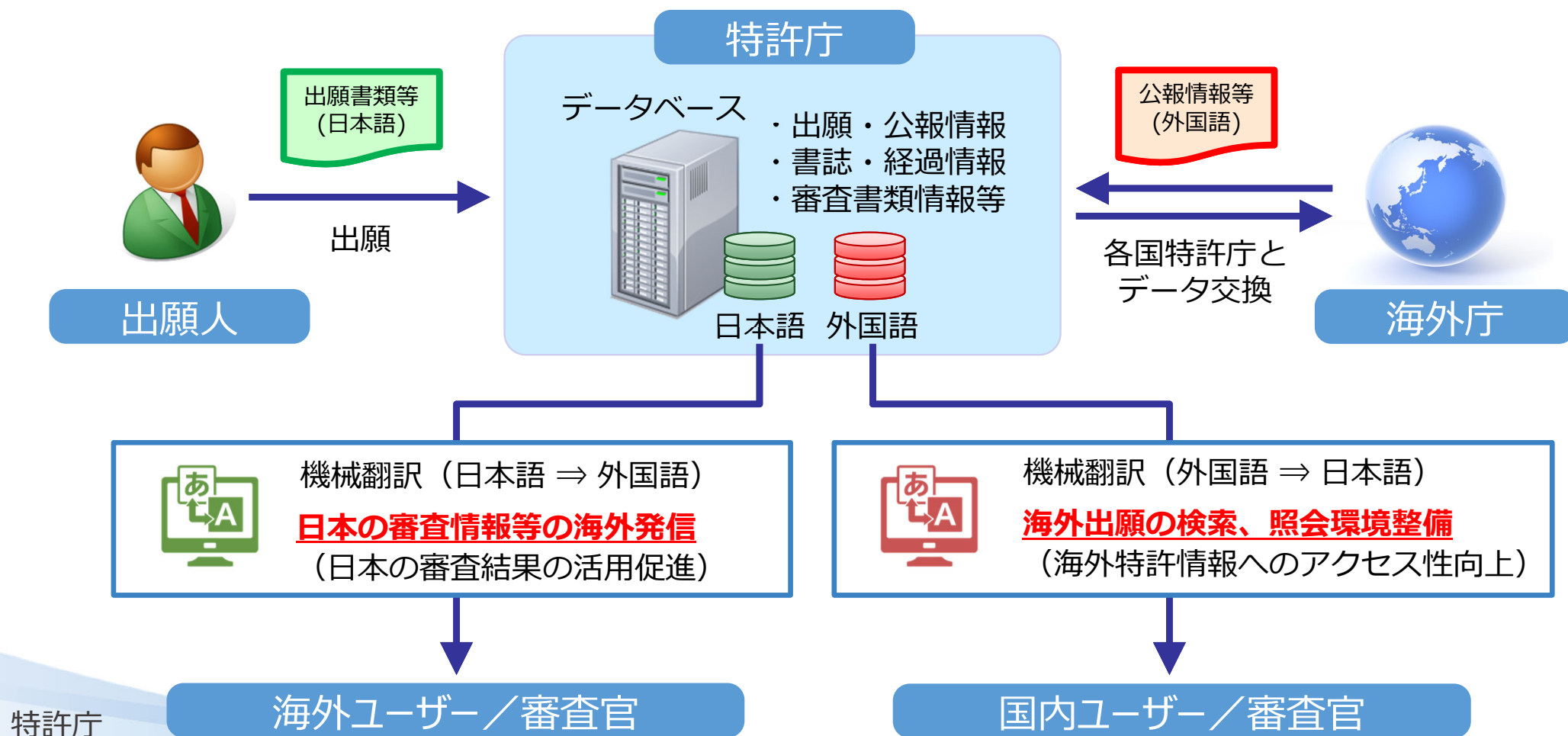
機械翻訳に関する調査事業

4

特許庁が提供する機械翻訳文の利用方法

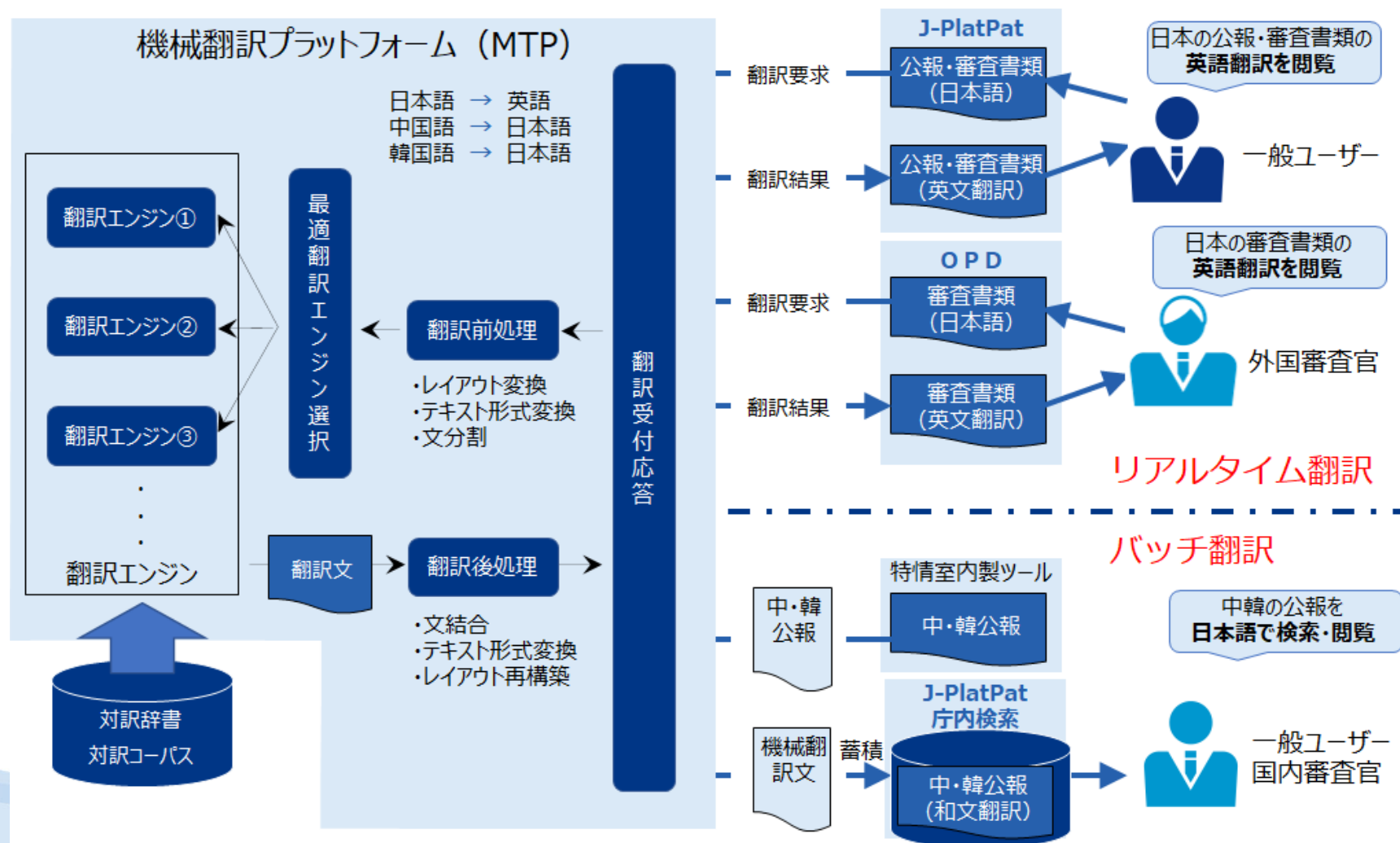
機械翻訳を活用した特許情報提供

- 特許庁では、日本の審査情報等の海外発信／海外出願の検索、照会環境整備の施策における翻訳として、機械翻訳を活用している。
- 機械翻訳した、出願人や海外庁から得られた各種データは、国内外の審査官や一般利用者に提供している。



機械翻訳プラットフォーム（MTP）の構築・運用

- 特許庁では、機械翻訳プラットフォーム（MTP）を通じて、日本の審査情報や公報のリアルタイム英訳、中韓の特許/実用新案のバッチ和訳を提供。
- MTPは、複数の翻訳エンジンを搭載しており、令和元年5月に日英翻訳機能、翌令和2年4月に中日・韓日翻訳機能をリリースし、現在運用中。

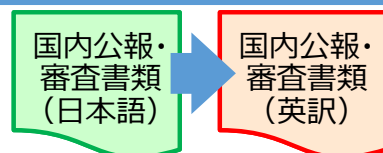


MTPの特徴 ①翻訳エンジンの使い分け

- MTPには、複数の翻訳エンジンが搭載されており、NMTをメインに利用しつつ、SMT及びRBMTの併用や、翻訳前後の文章に対する各種処理等を含む独自システムを通じて、翻訳品質を最適化。

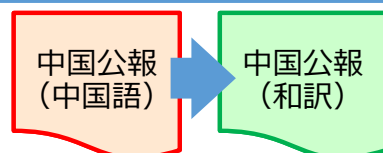
MTPにおける翻訳エンジンの使い分け

日英翻訳



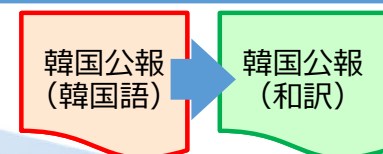
翻訳対象	メイン翻訳エンジン
特許公報（明細書等）	NMT（公報用カスタマイズ）
特許公報（発明の名称）	SMT
審査書類等	NMT（審査書類用カスタマイズ）
書誌情報・特許以外の公報 等	RBMT

中日翻訳



翻訳対象	メイン翻訳エンジン
特許公報（明細書等）	NMT
特許公報（発明の名称）	SMT

韓日翻訳

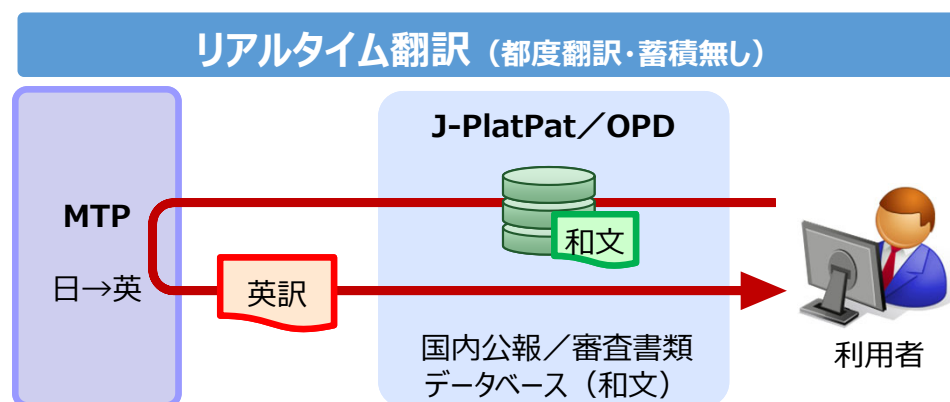


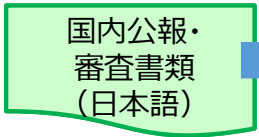
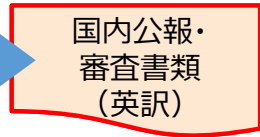
翻訳対象	メイン翻訳エンジン
特許公報	SMT

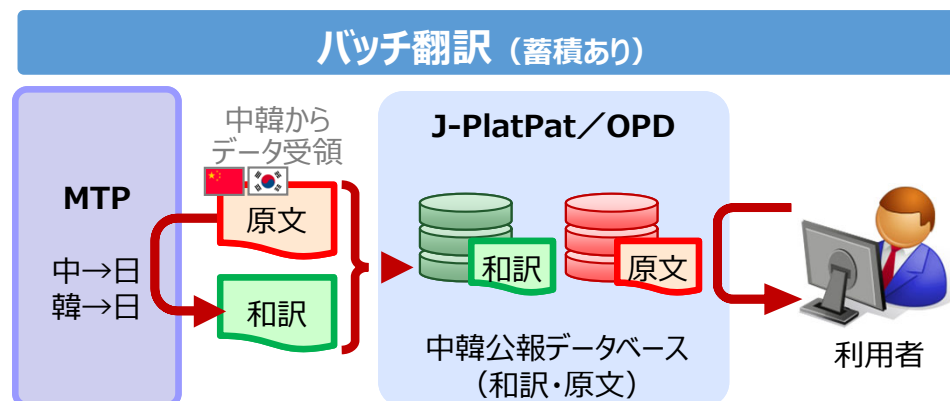
MTPの特徴 ②リアルタイム翻訳とバッチ翻訳

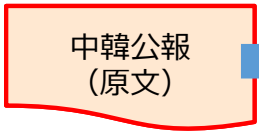
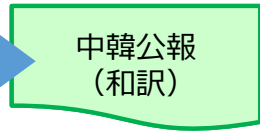
- 日英翻訳では、リアルタイム翻訳（照会の度に都度翻訳）を採用しているのに対し、中日・韓日翻訳では、バッチ翻訳（予め検索システムに翻訳文を蓄積）を採用。

リアルタイム翻訳とバッチ翻訳の比較



メリット	デメリット
最新品質の翻訳文を即時に参照できる	翻訳文を対象としたテキスト検索ができない
	



メリット	デメリット
翻訳文を対象としたテキスト検索ができる	蓄積時点の翻訳品質（最新の品質でない）
	

特許情報の翻訳文を提供している主なインターフェース

- 日本国特許庁が保有する特許情報は、J-PlatPat、OPD、FOPISER等を通じて、無償で对外提供。
- これらインターフェースにおいて、特許情報の各種翻訳文を提供。

特許情報プラットフォーム（J-PlatPat）



<https://www.j-platpat.inpit.go.jp>

- 国内外の特許、実用新案、意匠、商標、審決に関する公報、手続、審査経過等を収録
- 「ぷらっと」寄って情報を「ぱっと」見つけられるような、ユーザーフレンドリーなサービス提供を目指す名称

ワンポータルドシエ（OPD）

<https://www.j-platpat.inpit.go.jp/p0000>
(J-PlatPatインターフェース（一般用）)

- 各庁の特許審査に関連する、手続や審査の状況、各種書類データ等（ドシエ情報）を、原語及び英語で閲覧できるプラットフォーム

外国特許情報サービス（FOPISER）

<https://www.foreignsearch2.jpo.go.jp>

- 露・台・オーストラリア・シンガポール・ベトナム・タイ・EUIPOの特許、実用新案、意匠又は商標の公報情報、及び中国の特許及び実用新案に関する審決の和訳文を収録



WIPO Translate

- 世界知的所有権機関（WIPO）が開発した機械翻訳ツール。PCTの国際公開言語（日本語を含む10言語）について、自由入力文の翻訳が可能。
- WIPOの特許検索（PATENTSCOPE）において、公報／書誌情報等をリアルタイム翻訳する翻訳エンジンとして、Google翻訳と併用している。
- 2016年9月よりNMTを採用。

WIPO Translate

WIPO Translate NMT is a powerful instant translation tool, designed specifically to translate patent texts (now almost all languages are available using Neural Machine Translation technology). Simply cut and paste text from a patent document into the box below and select from the available language pairs, then click on "Translate" (Note that there is a limit of 2000 characters).

NOTE: WIPO Translate not be used for translating undisclosed patent information or other sensitive data as data transmitted via the translation tool is not encrypted)

Text to be translated:

Language pair: English-Japanese (Neural MT)

Domain: ADMIN-Admin, Business, Management & Soc Sci

Show concordances: ☒

Translate

This automatic translation is provided for information only. It may contain discrepancies or mistakes and does not have any juridical value.

- Please hover your mouse over parallel segments of text
- Click to view other proposals
- Select words or phrases on the left to access other translation proposals

WIPO Translate NMT is a powerful instant translation tool, designed specifically to translate patent texts (now almost all languages are available using Neural Machine Translation technology). Simply cut and paste text from a patent document into the box below and select from the available language pairs, then click on "Translate" (Note that there is a limit of 2000 characters).

WIPO Translate NMTは、特許文書を翻訳するために特に設計された強力なインスタント翻訳ツールである(ここで、ほとんど全ての言語は、ニューラル機械翻訳技術を使用して入手可能である)。特許文書からのテキストを以下のボックスに簡単にカットし、ペースト化し、利用可能な言語対から選択し、次に「翻訳」をクリックする(2000文字の制限があることに注意されたい)

Edit translation

PATENTSCOPE

1. JOP/1986/1448 - ARTICLES FOR CARRYING CHEMICALS

国内書誌情報

官庁: ヨルダン

出願番号: P/1986/1448

出願日: 05.06.1986

公開番号: P/1986/1448

公開日: 10.03.1988

発明の名称: [AR] 化学物質を運搬するための材料 [EN] 化学薬品運搬用物品

要約: [AR] 化学物質を運搬するための材料 [EN] 化学薬品運搬用物品

WIPO Translate

Google Translate

WIPO Translateで日本語を選択

<https://patentscope2.wipo.int/search/ja/search.jsf>

Patent Translate (EPO)

- 欧州特許庁（EPO）がGoogleの協力により開発した機械翻訳ツール。EPO各国の公用語（28言語）と英・独・仏語間の相互翻訳、及び中・日・韓・露語と英語の相互翻訳。
- EPO提供の特許検索サービス（Espacenet）を通じて提供。
- 2017年5月よりNMTを採用。



Europäisches Patentamt
European Patent Office
Office européen des brevets

Patent Translate
Powered by EPO and Google

French

German

Albanian

Bulgarian

Croatian

Czech

Danish

Dutch

Estonian

Finnish

Greek

Hungarian

Icelandic

Italian

Latvian

Lithuanian

Macedonian

Norwegian

Polish

Portuguese

Romanian

Serbian

Slovak

Slovene

Spanish

注意

このアプリケーションは、35 U.S.C.に基づき継続アプリケーションインパート（CIP）です。5アプリケーションSer.の120。出願特許Ser.。米国特許第16/719,901号。上記で特定された特許出願は、開示の能率性を提供するために、
[0001]
優先権の主張
[0002]
このアプリケーションは、一態に、口腔内投与装置のための自己修正方法およびシステムに関する。
[0003]
最近の研究によると、薬物が舌下（舌の下）に投与されると、従来の経口投与よりも速く吸収

明細書 US2021187858A1

優先権の主張

[0001]

このアプリケーションは、35 U.S.C.に基づき継続アプリケーションインパート（CIP）です。5アプリケーションSer.の120。出願特許Ser.。米国特許第16/719,901号。上記で特定された特許出願は、開示の能率性を提供するために、
[0002]
優先権の主張
[0003]
最近の研究によると、薬物が舌下（舌の下）に投与されると、従来の経口投与よりも速く吸収

Print
PDF (only translation)
PDF (original and translation)

Please help us to improve the translation quality.
Your opinion on this translation:
☐ Human translation
☐ Very good
☐ Good
☐ Acceptable
☐ Rather bad
☐ Very bad
Your reason for this translation:
☐ Overall information
☐ Patent search
☐ Patent examination
Submit

FAQ
Help
Legal notice
Contact

1

特許情報提供の意義・目的

2

特許情報提供における機械翻訳の活用

3

機械翻訳に関する調査事業

4

特許庁が提供する機械翻訳文の利用方法

中日、日英翻訳資源作成事業（平成31～令和3年度事業）

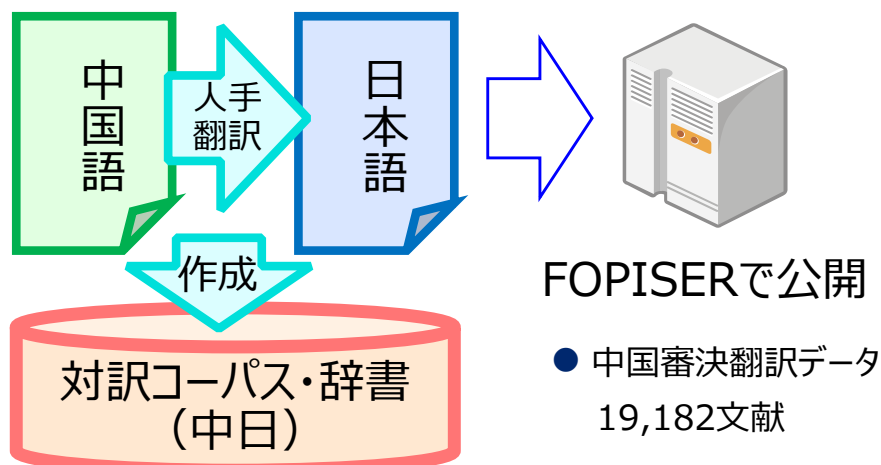
1. 中日機械翻訳に関するデータ作成・解析

- 中国審決の人手和訳、約200万の対訳コーパス作成
- 作成コーパスによる翻訳エンジンの学習効果を解析

2. 日英機械翻訳に関するデータ作成・解析

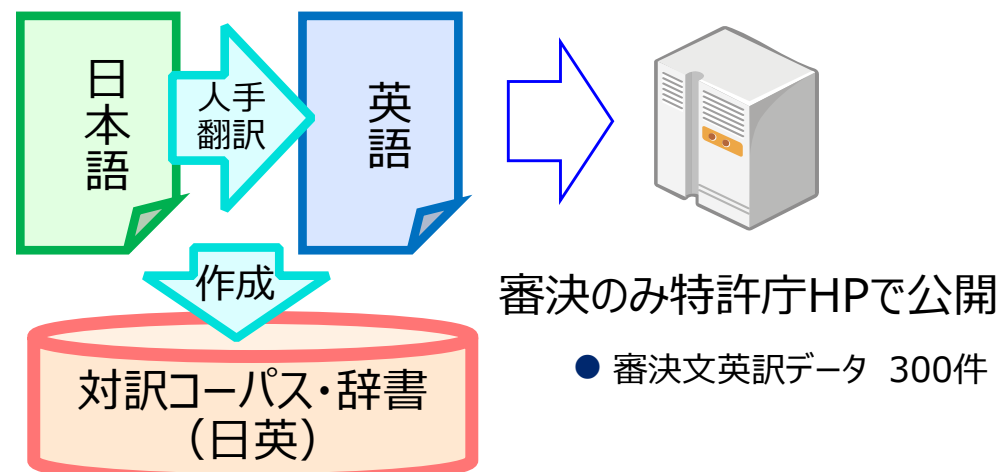
- 審査書類・審決の人手英訳、約200万の対訳コーパス作成
- 作成コーパスによる翻訳エンジンの学習効果を解析

1. 中国審決



- 対訳コーパス：約200万、対訳辞書：10万語

2. 審査書類・審決



- 審査書類対訳コーパス：約200万、対訳辞書：3万語
- 審決対訳コーパス：約10万、対訳辞書：3060語

翻訳品質の自動評価・人手評価

- 自動評価では、評価用コーパスを用いたBLEU値・RIBES値を算出する一方、人手評価では、評価用コーパスの一部を用いて以下の5段階で評価し、平均値を算出。

【内容伝達レベルの評価】

- 5 : すべての重要情報が正確に伝達されている (100%)
- 4 : ほとんどの重要情報は正確に伝達されている (80%~)
- 3 : 半分以上の重要情報は正確に伝達されている (50%~)
- 2 : いくつかの重要情報は正確に伝達されている (20%~)
- 1 : 文意がわからない、もしくは正確に伝達されている重要情報はほとんどない (~20%)

【流暢さの評価】(参考)

- 5 : 文意が明解で、人間が書いた日本語文に近い。
- 4 : 日本語文として不自然な箇所を若干含むが、文意は明解である。
- 3 : 日本語文として不自然な箇所があり、文意がわかりにくい。
- 2 : 日本語文法規則に反する表現をかなり含む。文意がわからない。
- 1 : 日本語文として成立していない。

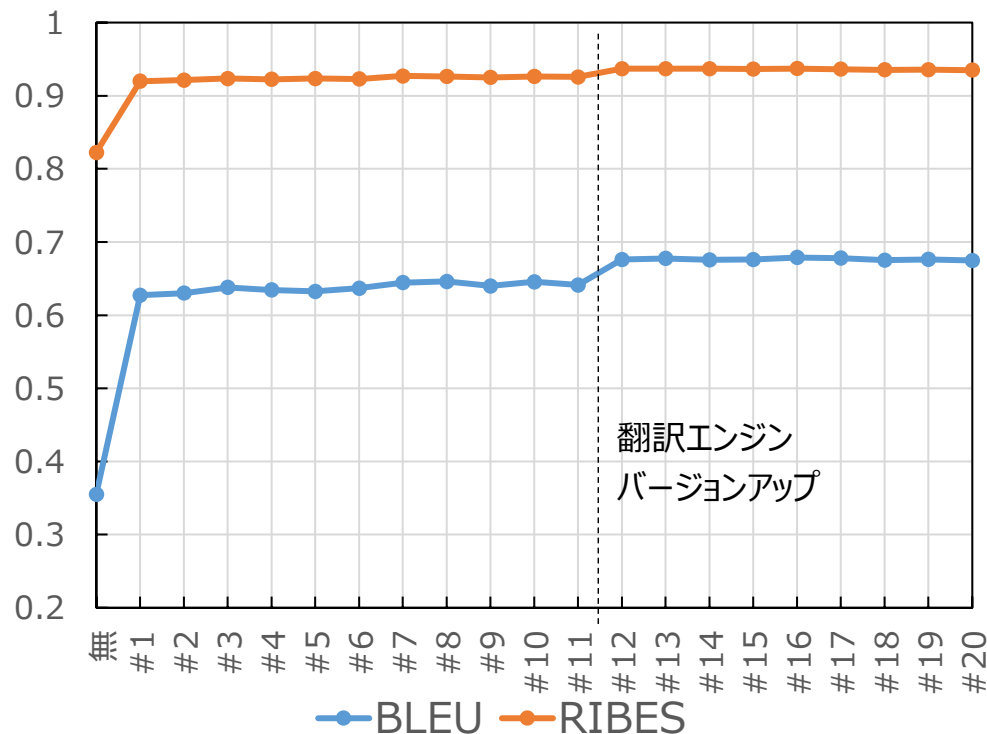
【重要技術用語の翻訳精度の評価】(参考)

- A (適訳語) : 人手翻訳に照らし、技術的に同義かつ一般的に用いられる訳語である。
- B (可訳語) : 技術用語として一般的に用いられる訳語ではないが、意味はおおむね正しい。
- C (誤訳語) : 誤訳である。
- D (不訳語) : 未知語、訳漏れである。

中日コーパス学習による機械翻訳精度（審決）の向上

- 対訳コーパスを10万文対ずつ段階的に学習させ、学習の進度に伴う翻訳精度の変化を調査。
（みんなの自動翻訳@Textra®（NICT）を使用）

1. 自動評価



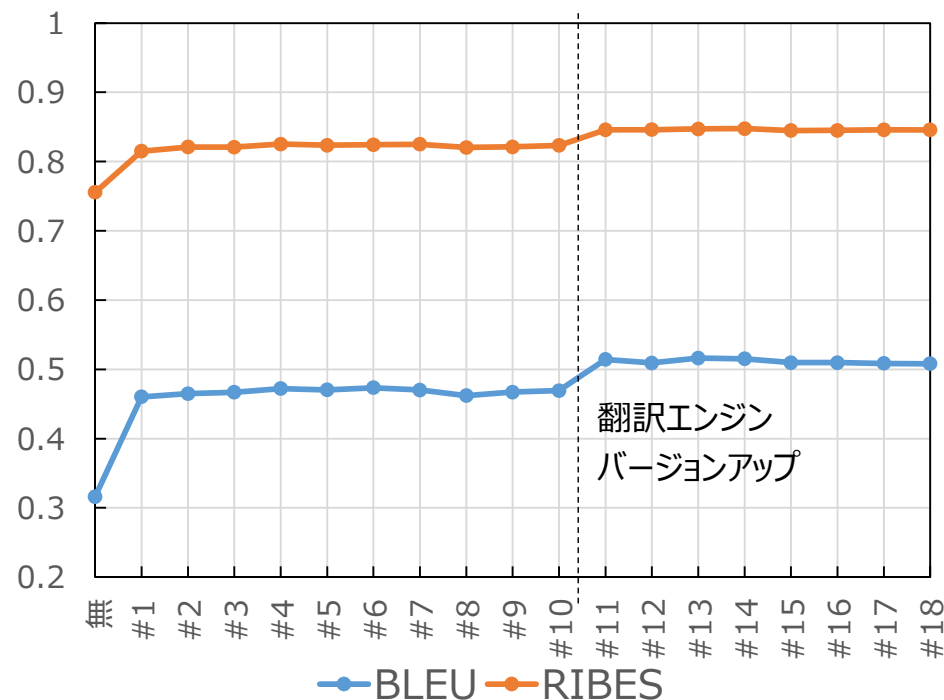
2. 人手評価

エンジン	無学習	第5回	第10回	第15回	第20回	改善度
汎用NT	2.41	4.42	4.32	4.61	4.65	+2.24
特許NT	2.18	4.28	4.30	4.66	4.61	+2.43

日英コーパス学習による機械翻訳精度（審査書類）の向上

- 対訳コーパスを10万文対ずつ段階的に学習させ、学習の進度に伴う翻訳精度の変化を調査。
（みんなの自動翻訳@Textra®（NICT）を使用）

1. 自動評価



2. 人手評価

	無学習	第5回	第10回	第15回	第18回	向上度
全種類	3.14	4.09	4.20	4.67	4.69	+1.55
拒絶査定	3.08	4.13	4.16	4.61	4.69	+1.61
拒絶理由通知書	3.44	4.28	4.45	4.85	4.86	+1.42
補正却下の決定	3.20	4.09	4.18	4.63	4.62	+1.42
前置報告書	2.84	3.85	4.01	4.58	4.59	+1.75

中日・日英コーパス学習によるエラー発生文数の減少

- 対訳コーパスを10万文対ずつ段階的に学習させ、典型的エラーの発生文数を集計。
(みんなの自動翻訳@Textra® (NICT) を使用)

1. 中日 (審決)

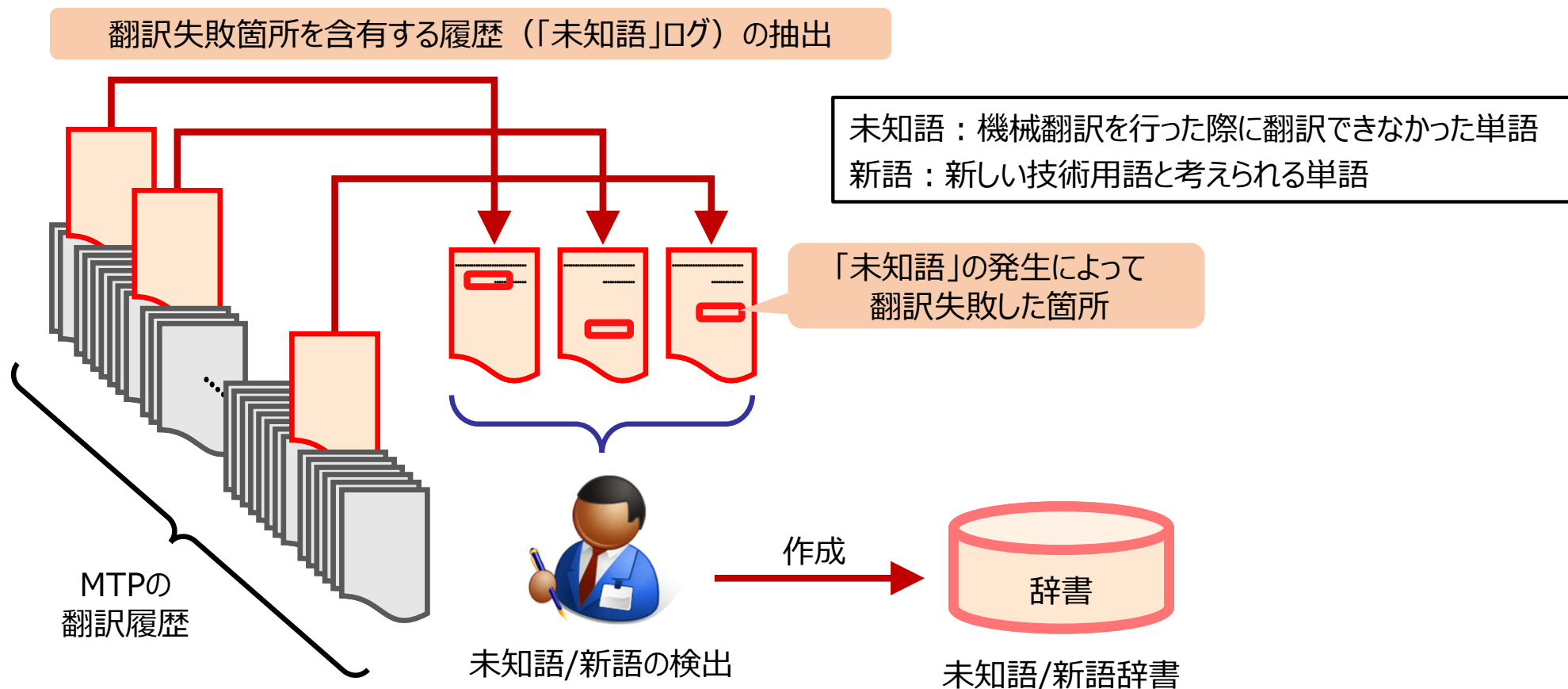
カテゴリ	無学習	第5回	第10回	第15回	第20回	1万増減
特許誤訳	90	21	13	16	16	-74
技術／一般誤訳	37	20	16	11	11	-26
未知語	2	1	1	1	0	-2
係り受けエラー	49	15	20	4	6	-43
日本語表現エラー	42	18	21	17	14	-28
湧き出しエラー	30	9	8	0	0	-30
欠落エラー	45	13	13	1	2	-43
数値エラー	22	12	10	5	5	-17
記号エラー	8	1	1	0	0	-8
その他エラー	4	2	1	0	0	-4

2. 日英 (審査書類)

カテゴリ	無学習	第5回	第10回	第15回	第18回	1万増減
特許誤訳	287	54	34	16	11	-276
技術／一般誤訳	108	55	56	20	25	-83
未知語	4	3	0	0	0	-4
係り受けエラー	84	70	73	42	39	-45
英語表現エラー	110	96	88	95	91	-19
湧き出しエラー	75	79	94	1	1	-74
欠落エラー	186	72	93	16	23	-163
数値エラー	32	33	23	5	5	-27
記号エラー	25	16	15	12	11	-14
その他エラー	13	9	16	1	1	-12

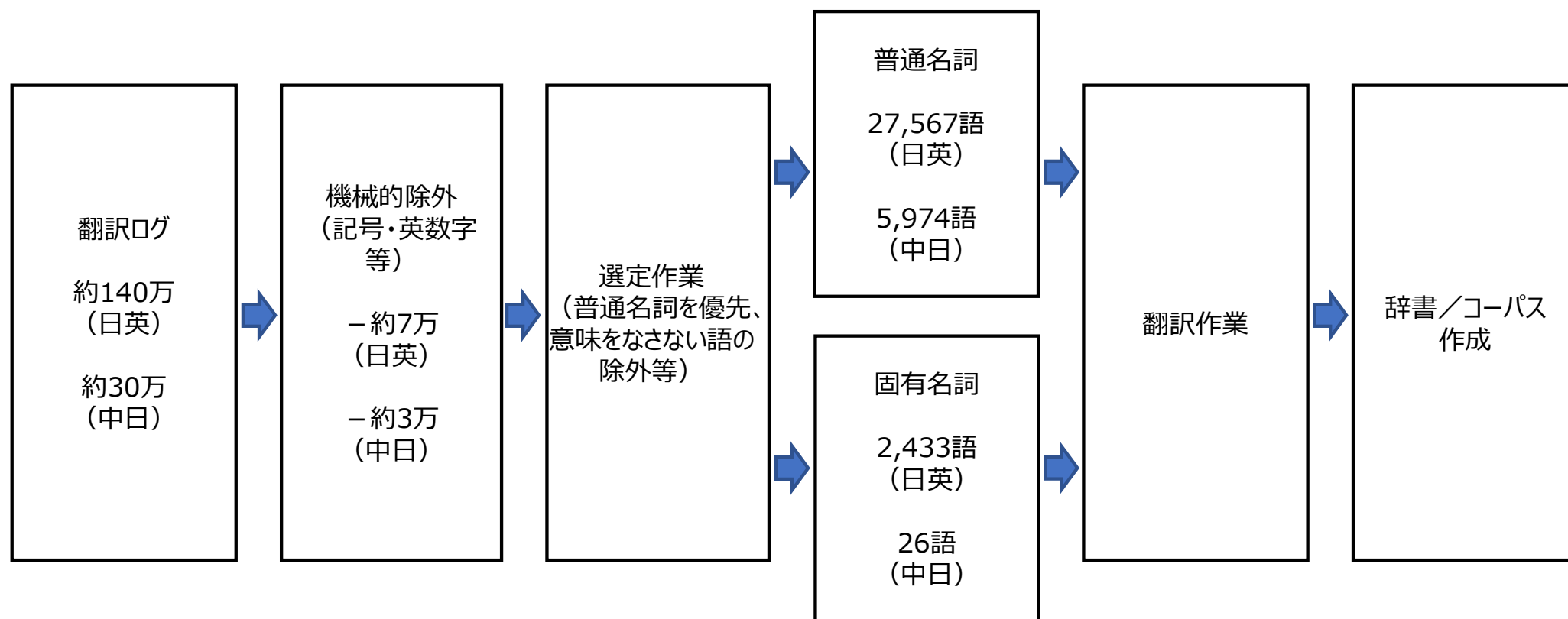
新語対応による機械翻訳精度向上に関する調査（令和1,3年度事業）

- MTPの日英翻訳／中日翻訳によって翻訳できなかった未知語／新語の辞書を作成すると共に、機械翻訳の品質維持向上のため、未知語／新語の技術分野別の出現傾向や、辞書登録すべき未知語の効率的な選定方法について調査。



新語対応による機械翻訳精度向上に関する調査（令和1,3年度事業）

- 翻訳対象語を以下の手順で選定し、辞書／コーパスを作成。
- 未知語（機械翻訳を行った際に翻訳できなかった単語）の中で新語（新しい技術用語と考えられる単語）の割合は低く、例えば文章分割の誤りで未知語が検出されてしまうケースなどが多い。



特許情報提供サービスに関する調査報告書（令和3年度事業）（1）

- 企業、特許事務所、及び特許情報を提供する事業者を対象としたアンケート調査。
- 海外の特許情報を何らかの手段で検索・照会する方々から、**利用頻度の高い公報情報の国・地域**を伺った回答結果は以下のとおりで、アメリカ、中国、欧州（EPO）の順。

回答内容	件数	割合
アメリカ	231	30%
欧州（EPO）	168	22%
WIPO	124	16%
中国	184	24%
韓国	28	4%
イギリス	0	0%
ドイツ	18	2%
フランス	0	0%
ロシア	0	0%
ASEAN	14	2%
インド	3	0%
ブラジル	0	0%
その他	4	1%
合計	774	100%

特許情報提供サービスに関する調査報告書（令和3年度事業）（2）

- 企業、特許事務所、及び特許情報を提供する事業者を対象としたアンケート調査。
- 海外の特許情報を何らかの手段で検索・照会する方々から、**利用頻度の高い公報情報の入手先**を伺った回答結果は以下のとおりで、国・公共機関のサービスとしては、J-PlatPatに次いでEspacenetが使われている。

回答内容	件数	割合
J-PlatPat	146	23%
Espacenet	124	20%
PATENTSCOPE	45	7%
その他海外特許庁の機械翻訳サービス	13	2%
WEB上の無料翻訳サービス	153	24%
民間翻訳業者	77	12%
その他	71	11%
合計	629	100%

特許情報提供サービスに関する調査報告書（令和3年度事業）（3）

- 企業、特許事務所、及び特許情報を提供する事業者を対象としたアンケート調査。
- 海外の特許情報を何らかの手段で検索・照会する方々から、**利用頻度の高い翻訳文入手機能**を伺った回答結果は以下のとおりで、全文機械翻訳文（中国・韓国）、和文抄録（アメリカ・EPO）の順。

回答内容	件数	割合
全文機械翻訳文（中国(CN)・韓国(KR)）の利用	119	34%
和文抄録（アメリカ(US)・EPO(EP)）の利用	92	27%
和文抄録（中国）の利用	75	22%
英語以外の公報について英文要約／抄録の利用	20	6%
パテントファミリーの参照	37	11%
その他	3	1%
合計	346	100%

1

特許情報提供の意義・目的

2

特許情報提供における機械翻訳の活用

3

機械翻訳に関する調査事業

4

特許庁が提供する機械翻訳文の利用方法

バルクダウンロードサービスでの中韓文献翻訳文の提供

- 特許情報のバルクダウンロードサービスは、利用者登録後に、中韓文献翻訳文を含むデータをダウンロードできる。

特許情報の一括ダウンロードサービスについて

令和3年3月1日

特許庁総務部総務課情報技術統括室

特許情報の一括ダウンロードサービスでは、特許情報標準データや諸外国の公報データなどをダウンロードいただけます。利用者登録が必要となりますので、利用を希望される方は、「2. 申込方法について」をご参照のうえ、「お問い合わせフォーム」にてお知らせください。

1. 提供データ一覧

[提供データ一覧 \(PDF : 84KB\)](#)

2. 申込方法について

以下の「お問い合わせフォーム」から、「特許情報の一括ダウンロードサービス利用希望」の旨を明記して、特許情報企画調査班へお知らせください。特許情報企画調査班から、利用登録に必要な書類の送付を含め、必要な手続きをご案内します。

[更新日 2021年3月1日]

お問い合わせ

総務課 情報技術統括室 特許情報企画調査班
TEL : 03-3581-1101 内線2361

[👉 お問い合わせフォーム](#)

特許情報プラットフォーム（J-PlatPat）での中韓公報の提供

- 中韓の特許公報・実用新案公報に対して日本語によるキーワード検索が可能。

特許情報プラットフォーム（J-PlatPat）

🔍 特許・実用新案検索 [ヘルプ](#)

書誌的事項・要約・請求の範囲のキーワード、分類(FI・Fターム、IPC)等から、特許・実用新案公報、外国文献、非特許文献を検索できます。
対象の文献種別や検索キーワードを入力してください。(検索のキーワード内は、スペース区切りでOR検索します。)
分類情報については、[特許・実用新案分類照会\(PMGS\)](#)を参照ください。

選択入力 論理式入力

テキスト検索対象
☒ 和文 ☐ 英文

文献種別 閉じる

☐ 国内文献 ☒ 外国文献 2 ☐ 非特許文献 ☐ J-GLOBAL

国内文献

- ☐ 特許(特開・特表(A)、再公表(A1)、特公・特許(B))
- ☐ 特許発明明細書(C)
- ☐ 実用新案(実開・実表・登実(U)、実全(U1)、再公表(A1)、実公・実登(Y))
- ☐ 登録実用新案明細書(Z)

外国文献

外国文献の指定は、全て、または 5カ国以内の指定が可能です。

☐ アメリカ(US)	☐ EPO(EP)	☐ WIPO(WO)	☒ 中国(CN)	☒ 韓国(KR)
☐ イギリス(GB)	☐ ドイツ(DE)	☐ フランス(FR)	☐ スイス(CH)	☐ カナダ(CA)

注釈：国・地域ごとに指定可能な検索項目については [コチラ](#) をご覧ください。

非特許文献

☐ 公開技報(N1)	☐ マニュアル	☐ 単行本	☐ 国内技術雑誌	☐ 非技術雑誌
☐ 外国学会論文	☐ 国内学会論文	☐ 企業技報	☐ 団体機関誌	☐ 予稿集

J-GLOBAL

☐ 文献	☐ 科学技術用語	☐ 化学物質	☐ 資料
-----------------------------	---------------------------------	-------------------------------	-----------------------------

中国(CN)／韓国(KR)
を選択し、日本語でテキスト検索

外国特許情報サービス（FOPISER）での中国審決の提供

- 中国の特許・実用新案に関する審決の和訳を提供（書誌情報での検索で照会）。

外国特許情報サービス（FOPISER）

特許庁 JAPAN PATENT OFFICE 審決番号索引照会(中国審決) [検索可能範囲](#) [ヘルプ](#) [メニューに戻る](#)

審決番号索引照会(中国審決)

出願・審決番号 ?
番号クリア

審決決定日 201101 ~
出願日 201101 ~

種別 ?
☒ 不服審判 ☒ 無効審判

決定の要旨
日本語で入力

発明の名称
日本語で入力

請求人
中国語で入力

被請求人
中国語で入力

根拠条文 (A=中国専利法、B=実施細則)
A-022-03

検索 ※部分一致検索 条件クリア

照会

入力番号フォーマット
■中国審決番号 制度説明

- 出願番号
 - nnnnnnnn.x
 - yyyynnnnnnnn.x
- 審決番号
 - nnnnn
 - nnnnnn

日本語テキスト等で
中国審決を検索

ありがとうございました

